

第48回全国児童作品展応募作品



辰川小六 浜本 健太



荒神小一 岩崎 慧



宮原小一 道田 由佳理



書の部で特選を受賞した大澤寛奈さん（辰川小2年）



辰川小三 浜本 かおる
書道の部 佳作



辰川小五 新尾 葉月
書道の部 佳作

去る一月、京都西本願寺で行われた、御正忌報恩講奉賛第四十八回全国児童作品展に、西教寺日曜学校から六名が応募しましたところ、応募総数八、六〇二点中、大澤寛奈さんが書の部で特選（各学年一人）を受賞し、本願寺での受賞式に招待されました。さらに書の部佳作（各学年五人ずつ）に新尾葉月さん、浜本かおるさんの二名が選ばれました。私（編集者・日曜学校の先生でもある）は、子供たちが一所懸命に書（描）いてくれた作品を応募してくれただけで十分うれしいのですが、三人も選ばれてしまったのを見ていたようでした。

広島で帰敬式

―法名の内願も可能に―

昨年五月から、帰敬式（おかみそり）が別院や一般寺院でも可能となりました。ご存知の通り、京都の西本願寺以外では（特別な場合を除いて）行えませんでした。また、特定の法名（真宗では「戒名」といいません）を希望される方は、帰敬式の二ヶ月前までに、所属寺院を通して申請されれば、規定に基づき、法名の内願が認められるようになりました。さっそく広島別院では十二月十三日に行われました。とはいえ一般寺院では、まだ住職継職などの大きな法要の場合に限られ、またご門主の「お手代わり」は本山より出向願わねばならず、現場の住職が日常的にというわけにはいかないようです。